

II 入学者選抜試験 学生募集要項

(入学時期：2018年10月 又は 2019年4月)

1 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者又は2019年3月（2018年10月入学の志願者は2018年9月）までに該当する見込みの者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの

注①岡山大学大学院博士前期課程又は修士課程を2018年9月又は2019年3月に修了見込の方は、「Ⅲ 進学者選考要項」（8ページ記載）により出願してください。

注②出願資格(7)に定める「文部科学大臣の指定した者」とは、次のいずれかに該当する者で、大学等を卒業又は修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事し、著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有するものとします。（出願資格審査申請が必要です。

2 「出願資格審査」をご覧ください。）

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者

注③出願資格(8)に定める「大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」とは、出願資格の審査として本研究科で書類審査の後に学力検査（筆記試験、口頭試問）及び面接を行い合格した者とします。（出願資格審査申請が必要です。**2 「出願資格審査」**をご覧ください。）ただし、提出書類等により、個人の能力の確認ができる場合は、筆記試験は免除することがあります。

なお、学力検査等の実施日程、実施方法等については個別に連絡します。

2 出願資格審査

前記1の「出願資格」(7)又は(8)における入学志願者は、出願に先立ち出願資格審査を行いますので、次の書類を以下の期間に、岡山大学自然系研究科等学務課大学院担当へ提出してください。

出願資格審査書類受付期間

2018年10月入学者選抜試験	2018年 7月 2日 (月) ～
2019年 4月入学者選抜試験 (第1回募集)	2018年 7月 3日 (火)
2019年 4月入学者選抜試験 (第2回募集)	2018年12月20日 (木) ～ 2018年12月21日 (金)

出願資格審査提出書類

(1) 出願資格認定申請・調書	本研究科所定の様式を使用してください。
(2) 業績調書	本研究科所定の様式を使用してください。(専攻分野に関連する研究業績等について、客観的知見等を簡明に記載してください。)なお、学術論文等は、別刷り又はその写しを添付し、研究発表の場合は、その要旨又は概要を添付してください。
(3) 研究従事内容証明書	本研究科所定の様式を使用してください。 (所属機関等が作成したもの)
(4) 成績証明書(最終学歴)	最終出身学校長が作成したものを提出してください。
(5) 卒業証明書(最終学歴)	最終出身学校長が作成したものを提出してください。
(6) 資格免許証等	専攻分野に関連する各種免許証等参考になるとと思われる書類の写しを提出してください。 (A4版にコピーして簡単な説明を付してください。)

(1)～(3)の様式は、出願書類の終わりに添付してあります。

出願資格審査の詳細については、1「**出願資格**」の注②及び注③を参照してください。

3 障がい等のある方の出願について

障がい等のある入学志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願に先立ち、次により相談してください。

相談結果の通知及び特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間を考慮し、少しでも早く相談してください。

相談締切期限	2018年10月入学者選抜試験	2018年 7月 3日(火)
	2019年 4月入学者選抜試験 (第1回募集)	
	2019年 4月入学者選抜試験 (第2回募集)	2018年12月21日(金)
相談方法	「出願に伴う事前相談書」を請求して医師の診断書、障害者手帳の写し(交付されている方のみ)を添えて相談してください。	
請求先 相談先	〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1 岡山大学自然系研究科等学務課 大学院担当 電話 (086) 251-8576	

4 出願手続

(1) 出願方法

入学志願者は、(5)の「**出願に必要な書類等**」を、(2)の「**出願期間**」の受付時間(8時30分から17時00分まで)内に提出してください。

(2) 出願期間

2018年10月入学者選抜試験	2018年 8月 2日(木)
	～
2019年 4月入学者選抜試験(第1回募集)	2018年 8月 3日(金)
	2019年 1月31日(木)
	～
2019年 4月入学者選抜試験(第2回募集)	2019年 2月 1日(金)

郵送する場合は、必ず「書留・郵便速達」とし、封筒の表に「岡山大学大学院環境生命科学研究科博士後期課程入学願書在中」と朱書して、上記の**出願期間**に**必着**するように郵送してください。

入学志願者は、出願前のなるべく早い時期に指導予定教員と連絡をとり、研究内容等について必ず相談してください。

(3) 提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
岡山大学自然系研究科等学務課 大学院担当
電話 (086) 251-8576

(4) 出願上の注意

- ① 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
- ② 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- ③ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- ④ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
- ⑤ 改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について、入学願書の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが、その場合は、改姓(名)の日付と新旧姓(名)を入学志願者本人が記入した文書(様式は任意です。)を添付してください。

(5) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等	摘 要
① 入学願書 履歴書 受験票	本研究科所定の用紙に入学志願者本人が必要事項を記入してください。
② 写 真	縦4.0cm×横3.0cm, 上半身, 無帽, 正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真2枚を「入学願書」「受験票」の所定欄ののりで貼り付けてください。貼る前に、写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
③ 入学検定料	30,000円(振込手数料が別に必要です) 入学検定料は、添付の「入学検定料振込用紙」により、金融機関(ゆうちょ銀行又は郵便局を含む)窓口(ATMは利用できません)からの振込によって納入し、必ず、「入学検定料振込証明書」を所定欄(受験票下欄)ののりで貼り付けてください。 入学検定料の返還について 次の場合を除き、いかなる理由があっても振込済の入学検定料は返還しません。 ア 入学検定料を振り込んだが出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合 イ 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合 ウ 国費外国人留学生の入学志願者は原則として入学検定料の納入は不要ですが、2019年3月31日(2018年10月入学志願者は、2018年9月30日)限りで奨学金支給期間が終了する場合は、入学検定料の納入が必要です。 なお、奨学金支給期間の延長が認められた場合には、入学検定料を返還します。
④ 学部の 成績証明書	出身大学の学長又は学部長が作成したものを提出してください。
⑤ 大学院の 成績証明書	出身大学院の学長又は研究科長が作成したものを提出してください。

⑥ 修了証明書又は修了見込証明書	博士前期課程（修士課程）又は専門職大学院のものを提出してください。
⑦ 学位論文等	次のいずれかを提出してください。 ア 修士論文を課されている課程を修了した修士学位取得者 「修士論文の写し」及び 「学位論文要旨（本研究科所定の用紙で 2,000 字程度）」 各 1 部 イ 上記ア以外の者 「研究経過報告書（本研究科所定の用紙で 2,000 字程度）」 なお、研究発表等の資料があれば添付してください。
⑧ 研究計画書	本研究科所定の用紙を使用してください。
⑨ 履歴書及び研究従事内容証明書	1の「出願資格」(2)又は(3) に該当する者については、学校教育課程年数及び研究歴を確認しますので、本研究科所定の用紙に必要事項を記載して提出してください。
⑩ 博士論文研究基礎力審査に相当する審査に係る確認・報告書	1の「出願資格」(6) により出願する者は、当該審査を行った大学（大学院）の長が作成した「博士論文研究基礎力審査に相当する審査に係る確認・報告書」（様式例参照）及び、その添付資料を提出してください。
⑪ 連絡受信先シール	必要事項を記入してください。

出願資格審査で、出願資格が有と認定された入学志願者は、④～⑥の証明書の提出は不要です。

(6) 個人情報の利用目的

提出された出願書類等及びこれらに記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用します。

ただし、入学者については入学願書に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名（漢字・カナ）の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学料免除の申請、入学料徴収猶予の申請、授業料免除の申請及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等への申請があった場合は、申請者本人の入学試験成績及び学業成績証明書を入学料徴収猶予等の業務に係る学力判定処理に利用することがあります。

5 受験票の交付

受験票は、次のとおり指導予定教員に交付します。指導予定教員から受領してください。

2018年10月入学者選抜試験	2018年 8月 7日(火)頃
2019年 4月入学者選抜試験(第1回募集)	
2019年 4月入学者選抜試験(第2回募集)	2019年 2月 5日(火)頃

6 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、口頭試問及び書類審査の結果を総合して行います。

口頭試問は、修士学位論文等及び研究計画書を中心に行います。

なお、必要に応じて口頭試問のなかで、英語(外国人に対しては日本語)の能力に関する試問を行います。

(1) 2018年10月入学者選抜試験及び2019年4月入学者選抜試験(第1回募集)

期 日	試験区分	時 間	試問場所
2018年 8月27日(月)	口頭試問	午前9時30分～	指導予定教員から後日連絡 します

- (注) 1. 前記の口頭試問の日時は、入学志願者に連絡の上、変更することがあります。
2. 口頭試問の日時及び試問場所について8月22日(水)までに連絡のない場合は、担当係(7ページ記載)へ問い合わせてください。

(2) 2019年4月入学者選抜試験(第2回募集)

期 日	試験区分	時 間	試問場所
2019年 2月12日(火)	口頭試問	午前9時30分～	指導予定教員から後日連絡 します

- (注) 1. 前記の口頭試問の日時は、入学志願者に連絡の上、変更することがあります。
2. 口頭試問の日時及び試問場所について2月6日(水)までに連絡のない場合は、担当係(7ページ記載)へ問い合わせてください。

7 合格者発表

合格者の発表は、次のとおり掲示により行います。

入 学 者 選 抜 試 験	日 時	掲 示 場 所
2018年10月入学者選抜試験	2018年 9月 7日(金) 午前10時	岡山大学自然系研究科等 学務課大学院担当 (工学部1号館1階) 事務室前掲示板
2019年 4月入学者選抜試験 (第1回募集)		
2019年 4月入学者選抜試験 (第2回募集)	2019年 3月 1日(金) 午前10時	

- ① 掲示板に合格者の受験番号を発表し、同日付で合格者には合格通知書等を本人あてに送付します。
- ② 掲示による合格者発表後、ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。
(<http://www.gels.okayama-u.ac.jp/admission/index.html>)
- ③ 電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

8 入学手続

(1) 入学手続方法

合格者は、入学手続を完了することにより、入学が許可されることとなります。
詳細は、後日、合格者に別途通知します。

(2) 入学手続期間

入学手続期間については、次のとおり予定していますが、詳細は、後日、合格者に通知します。

2018年10月入学者：2018年9月18日（火）～2018年9月19日（水）

2019年4月入学者：2019年3月13日（水）～2019年3月14日（木）

9 その他

(1) 入学料及び授業料

入学料 282,000円〔予定額〕

授業料(半期分) 267,900円 (年額) 535,800円〔予定額〕

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。
その他の費用として、学生教育研究災害傷害保険料等が必要となります。

(2) 修学援助

修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金等の制度があります。

(3) 昼夜開講制

環境生命科学研究科では、社会人の受講に便宜を図るため、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例（昼夜開講制）を適用し、昼間だけでなく夜間等（土曜日、夏季・冬季休暇など）においても授業及び研究指導を行っています。

(4) 長期履修制度

職業を有している等の理由により、標準修業年限3年で修了を見込めない者が、入学時に3年を超える修業年限を申請して、その期間に計画的に教育課程の履修を行い、修了する制度のことです。この制度を使えば、3年分の授業料で許可された修業年限の間、就学することが可能です。詳細は、入学手続き時にお知らせします。

(5) 通学支援制度【仮称】

岡山県外に在住する博士後期課程の社会人学生で、所属企業等から修学に必要な経費の支援を受けられない場合、交通費の実費相当額（上限があります）を支給する制度です。詳細は、入学手続き時にお知らせします。

(6) 出願に際して不明の点があれば、担当係へ問い合わせてください。

担当係 岡山大学自然系研究科等学務課 大学院担当
〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
電話(086)251-8576 FAX(086)251-8580
環境生命科学研究科URL <http://www.gels.okayama-u.ac.jp/>
問い合わせ先E-mail agf8576@adm.okayama-u.ac.jp